チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、
窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター **Tel: 0422-47-5122**（受付時間 10:00–19:00）

窓口販売 販売場所：芸術文化センター / 三鷹市公会堂（さんさん館）/ 美術ギャラリー　受付時間 10:00–19:00
休館日 月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）
＊美術ギャラリー臨時休館日 3/2（火）～ 5（金）
＊美術ギャラリーは展覧会開催期間中の 1/13（水）は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

インターネット予約（要事前登録） **https://mitaka-art.jp/ticket**

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます
口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156　加入者名 三鷹市芸術文化センター
＊備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。＊振込手数料はお客様のご負担になります。
＊普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振り込みください。＊お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

MARCL〈マークル〉会員募集中!!　年会費 2,000円
会員特典：チケットの優先予約・割引（1公演2枚まで）、ポイントの還元（ご利用額の5%）、情報誌の送付、
チケットの無料送付（口座会員のみ）、スポーツ教室無料体験チケットの送付（年1回）など

財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!
https://mitaka-sportsandculture.or.jp/zaidan/info/partnershop.html

講座申込システム　https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。

託児あり

公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。　料金：500円　定員：10人
対象：1歳～未就学児　お申し込み：各公演の2週間前までに芸術文化センターへ（先着順）

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】
JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】
JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉または
3番乗り場〈鷹66〉から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ
【三鷹駅から2.6km】
JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉
または3番乗り場〈鷹66〉から「三鷹市役所前」
または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

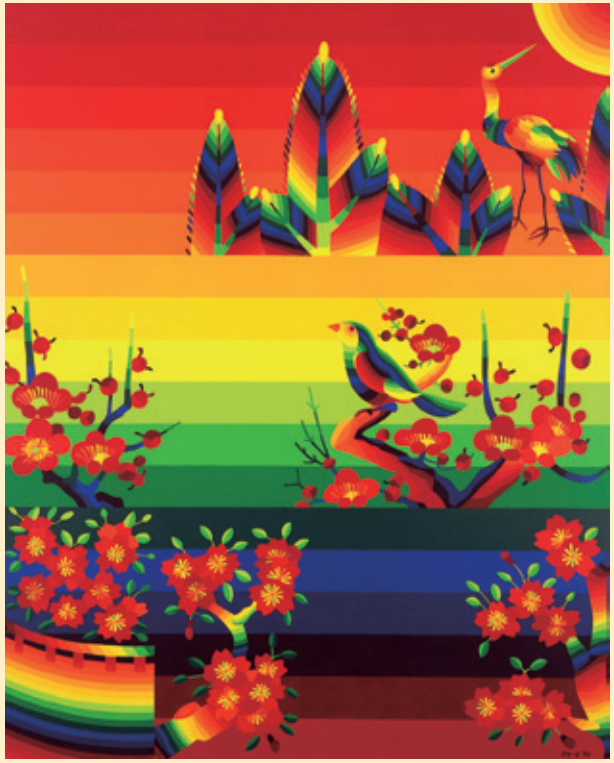
＊JR三鷹駅南口6番乗り場から、
みたかシティバス（北野ルート）もご利用いただけます。

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内　https://mitaka-sportsandculture.or.jp/
2021.1.7
designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

January 2021
公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌［マークルプラス］

MARCL+ 157

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習



虹の四季・春　1990年 / アクリル

三鷹市美術ギャラリー 収蔵作品展 I 霽嘔

2月28日（日）まで開催中
三鷹市美術ギャラリー Art P1–2

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

Pick up
柳家花緑 P11
瀧川鯉昇 P12

Music
フランチェスコ・トリスターノ（ピアノ） P17
フライブルク・バロック・オーケストラ（管弦楽）
with クリスティアン・ベザイデンホウト（フォルテピアノ） P18
みたかジュニア・オーケストラ（管弦楽） P19

Theater
劇団 iaku P5
東西狂言の会 P7
柳亭市馬 P10
CINEMA SPECIAL 洋画名作劇場 P13

Literature
太宰治展示室 三鷹市収蔵・太宰治資料展 P3
企画展示「正義と微笑」のころ P4
企画展『日本少国民文庫』が灯したもの 関連講演会 P15
企画展「無事」という境地 P16
三鷹市山本有三記念館 スケッチ作品展 P16

Sports
ボランティアのための普通救命講習会 P23
ヘキサスロン P23
おもてなし英会話講習会 P24
親子バスケットボール教室 P24

Lifelong Learning
スルを楽しむ! シルクスクリーン版画 P20
初めてのキャンプ講座 P20
ラジオ工作教室 P21
スバルものづくり教室 P21
やさしい刺繍講座 ～基本のきを学ぼう～ P21
みたか学自然環境編 よみがえった井の頭池 P22
みたか学自然環境編 早春の野川を歩く P22

Rainbowed Rousseau 眠れるジプシー女　2000年 / シルクスクリーン*

三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展 I

靉 AY-O 嘔

うし　1999年 / シルクスクリーン*

2月28日（日）まで開催中　観覧料：無料

会場　三鷹市美術ギャラリー

三鷹市下連雀3-35-1　Tel:0422-79-0033

＊JR三鷹駅（南口）前CORAL5階

開館時間：10:00–20:00（入館は19:30まで）

休館日：月曜日（1/11は開館）、1/12（火）

【ご来館されるお客様へのお願い】

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、マスクの着用など、皆さまにご協力をいただく基本ルールおよびガイドラインを定めております。詳しくは、財団HPをご確認ください。

三鷹市美術ギャラリーでは本年より5年間、収蔵作品展を全5回開催いたします。その第1回として現代美術家である靉嘔（Ay-O）を取り上げます。

靉嘔（本名 飯島孝雄）は1931年茨城県出身。海軍軍人であった父の勤務地の関係でたびたび転居をくり返し、54年東京教育大学（現・筑波大学）教育学部芸術学科油絵科を卒業します。在学中、瑛九（1911–60）が設立した「デモクラート美術家協会」に入会し、積極的にグループ展に出品するようになりました。55年には池田満寿夫（1934–97）らと「実在者」を結成し、タケミヤ画廊で初の個展も開催します。

デモクラート美術家協会解散後、58年ニューヨークに渡り、62年にはアメリカで最初の個展を開催します。そして視覚や触覚といった人間の五感に世界を読み込もうとする姿勢が「虹」の探求に向かうことになりました。世界規模の前衛芸術集団であるフルクサス（FLUXUS）に参加するのもこの頃、60年代前半です。

64年、33歳の年にニューヨークで初めてレインボー作品を発表し、以後現在に至るまで、赤から紫までの可視光をあらゆるものに重ね合わせるレインボー作品で世界各地の展覧会に参加、受賞を重ね、90年には第22回日本芸術大賞、95年には紫綬褒章、2005年には旭日小綬章を受章しています。

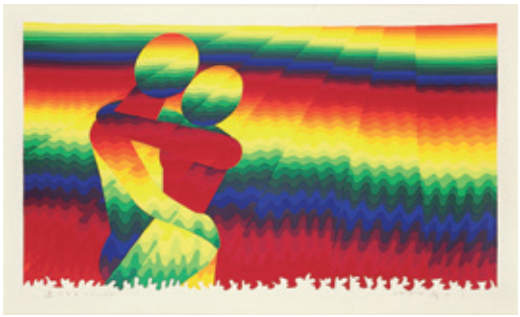
6色から最多で192色にまで分割された虹のグラデーションは、結局24色に落ち着き、1987年6月の3日間には、パリのエッフェル塔に24色300メートルの虹を架けるに至りました。なぜ虹なのかという問いには、作家自身明確な回答を用意しているわけではありません。今回の展示は版画168点、アクリル画4点、立体1点で構成されています。これらの作品世界がご覧になる皆さんにどのような感情を呼び起こすことになるのか、それがひとつの回答であると言ってもよいかもしれません。どうぞごゆっくりお過ごしください。

＊印は、森秀貴・京子コレクション

Rainbowed Rousseauの自画像と2番目の妻の肖像
1999年 / シルクスクリーン*

靉嘔リトグラフ集 '80 RAINBOW LITHOGRAPH NO.4
1980年 / リトグラフ*

Then, Mr.Ay-O got drunk by the Rainbow 5
1974年 / シルクスクリーン*



透明な波 - スリランカ　1981年 / シルクスクリーン

▶ 関連講座「スルを楽しむ！ シルクスクリーン版画」は、P20をご覧ください。

太宰治展示室 三鷹の此の小さい家

太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 開設記念企画

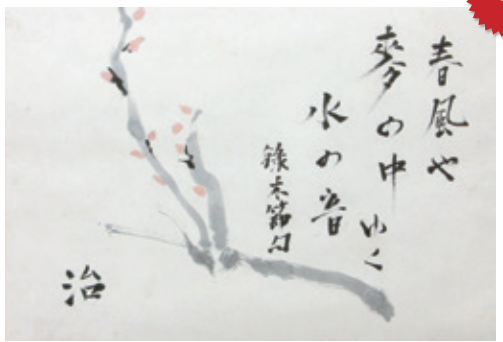
三鷹市収蔵・太宰治資料展
―津島家寄託資料を中心に―

太宰治の自宅へようこそ!

【開催中】

会場 **三鷹市美術ギャラリー** Tel:0422-79-0033
三鷹市下連雀3-35-1 ＊JR三鷹駅（南口）前CORAL5階

開館時間：10:00–18:00　**観覧無料**
休館日：月曜日
＊月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館
＊展示替えなど臨時休館あり
＊1/13（水）開館。ただし、窓口業務（チケット販売・施設利用申込の）は休止
＊休館日および臨時休館日については、あらかじめ財団HPをご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。



花の朱赤は山崎富栄の頬紅を使用したという
「春風や 麦の中ゆく 水の音」
1948年3月 / 長良川画廊蔵

初公開

三鷹駅近くに住んだ画家、
桜井浜江のアトリエで描かれたもの
太宰 治《Spleen de Paris 野平 健一像》
1947–1948年 / 油彩 / 33.1×24.2 cm / 長良川画廊蔵

2020年12月8日にオープンした、太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 の企画展示室では、開設記念企画として、津島家寄託資料を公開しています。

津島家から寄託されたその資料の大半が、太宰治が家庭人として過ごした証とも言える、三鷹での暮らしぶりや日常を彷彿させる生活記録です。それ故に、一作家活動の軌跡を示すものというよりも、いちばん長く生活を営んだ三鷹でこそ輝きを放ち続けるものと言えるでしょう。

また、初公開となる太宰治の油彩画（2021年6月6日まで）や、太宰が懇意にした編集者、野平健一の結婚祝いに贈った書（2021年2月28日まで）を、開設記念として、期間限定で公開しています。

原稿や葉書などに加え、絵画、書、生活記録などバラエティー溢れる資料の展示に、体験型展示室を備えた「三鷹の此の小さい家」。小さいながらも見どころ満載です。

ご来館をお待ちしております!

太宰治が自著の中で特に気に入ったという装幀は、
世界に名を馳せる画家、藤田嗣治によるもの
『正義と微笑』
昭和17年6月 / 錦城出版社

企画展示

「正義と微笑」のころ ―芸術家・太宰治の使命―

2月16日（火）～7月4日（日）

「正義と微笑」は、昭和17年（1942）6月に上梓された太宰治の長編小説です。日増しに検閲が厳しくなる時勢においても創作の手を緩めることなく紡がれた作品のひとつで、まるで同じ〈芸術家〉として生きる意志を重ねるかのように、ある駆け出しの俳優の青春模様が描かれています。

この翻案小説の元となる弟の日記を提供した堤重久は、原作者の情熱的な生々しさがすっかり取り払われていることに物足りなさを感じる反面、「混沌と濁った旧約聖書から、すっきり澄んで整った新約が生れた」ようだと述べており、原典を自己流に作り替える太宰治の手法が存分に発揮された作品であることがわかるでしょう。

また、青森の蟹田観瀾山の文学碑に刻まれた、「かれは人を喜ばせるのが何よりも好きであった」は本作からの抜粋で、郷里の友人たちによって太宰治を象徴する一節として選ばれています。

本展では、三鷹の自宅に出征の別れを告げに訪れる友人や弟子たちへの想いを胸に、招集を逃れた作家に残された使命を模索しながら、次々と作品を連ねていった「正義と微笑」のころの太宰治を紹介します。

会場
●太宰治文学サロン
〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階　Tel:0422-26-9150　入館無料
開館時間：10:00–17:30　休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）

みたか井心亭
第6回・第7回 茶道体験教室　開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第6回・第7回 茶道体験教室は、開催を中止いたします。
ご参加を予定されていたお客様には、心よりお詫び申し上げます。

【開催中止】第6回 煎茶 2月20日（土）/ 第7回 裏千家 3月27日（土）

『逢いにいくの、雨だけど』
2018年11月～12月
三鷹市芸術文化センター 星のホール
撮影：木村洋一

iaku 逢いにいくの、雨だけど

出演 尾方宣久（MONO）、異儀田夏葉（KAKUTA）、橋爪未萌里、近藤フク（ペンギンプルペイルパイルズ）、納葉（劇団献身）、松本 亮、川村紗也、猪俣三四郎（ナイロン100℃）

あらすじ

恋愛、友人、家族の関係の中に発生した嘘やごまかしなどの罪の意識の重なりが歪める人間関係。そこに、突如起きた大きな事故が、彼らの間に妙なバランスをもたらしてしまった。事故の加害者と被害者という立場のはずが、いつしか、簡単な構図では語ることのできない状況に陥っていく。条件や時間では解決できない、複雑に絡まり合った心の問題が深く横たわり始めるのだった。

子ども同士が幼なじみで、家族ぐるみの付き合いのある、仲の良い二組の家族。あるとき、不可抗力で、一方の子どもが、もう一方の子どもに大きなケガを負わせてしまい、人生に影響するような障碍を残す。この出来事以降、二組の家族は複雑な関係となり、疎遠となってしまい…。

iaku『逢いにいくの、雨だけど』

4月17日（土）～25日（日） 全12公演

	4/17（土）	18（日）	19（月）	20（火）	21（水）	22（木）	23（金）	24（土）	25（日）
14:00	★【託】	★	休演日	☆		☆		●	●
19:00	★【託】							●	
19:30				●	●	●	●		

★…早期観劇割引　☆…平日昼公演割引　【託】…託児あり

チケット発売日 会員2月25日（木）/ 一般2月26日（金）

全席指定　**託児あり** ＊4/17（土）のみ

【前売】一般3,800円 / 会員3,300円
【当日】一般4,300円 / 会員3,800円
【U-25（25歳以下）】前売2,000円 / 当日2,500円（当日身分証明書提示）
【高校生以下】前売・当日とも1,000円（当日学生証提示）
★早期観劇割引・☆平日昼公演割引は、各500円引き
＊「U-25（25歳以下）」および「高校生以下」は、いずれも公演日時点
＊未就学児は入場できません。

作・演出
横山拓也
撮影：堀川高志

『逢いにいくの、雨だけど』
2018年11月～12月
三鷹市芸術文化センター 星のホール
撮影：木村洋一

『逢いにいくの、雨だけど』
2018年11月～12月
三鷹市芸術文化センター 星のホール
撮影：木村洋一

iaku プロフィール

劇作家・横山拓也による大阪発の演劇ユニット。緻密な会話が螺旋階段を上がるようにじっくりと層を重ね、いつの間にか登場人物たちの葛藤に立ち会っているような感覚に陥る対話中心の劇を発表している。間口の広いエンタテインメントを意識しながら、大人の鑑賞に耐え得る作品づくり、繰り返しの上演が望まれる作品づくりを心掛け活動中。
代表作：「エダニク」（第15回日本劇作家協会新人戯曲賞）、「人の気も知らないで」（第1回せんだい短編戯曲賞大賞）、近年の発表作に「逢いにいくの、雨だけど」（第22回鶴屋南北戯曲賞ノミネート・第26回OMS戯曲賞佳作受賞）、2019年「あつい胸さわぎ」がある。
HP | http://www.iaku.jp　Twitter | iaku_info

作・演出 横山拓也さんからのメッセージ ～今回の公演に寄せて～

2018年末、三鷹市芸術文化センター星のホールの『逢いにいくの、雨だけど』初演公演期間中に、この再演は決定した。「公演中に再演の話をいただく」というところが興奮のポイント。山の物とも海の物ともつかない新作製作の緊張や恐怖から一気に解放してもらった。楽屋で俳優陣にそのことを伝えて、今思えば少し強引だったが、その場でスケジュールを押さえるようなことをした。初演と同じメンバーで再びやれる予定があることは、劇団という形態を取らないiakuにおいては特に感慨だ。

本作は、「許すこと / 許されること」をテーマに、幼馴染だった男女が約30年ぶりに再開して、小学生のときに相手に負わせた目の怪我について語らうドラマ。今、あらゆるところで「分断」が起きている時代に、徹底的に内面をさらけ出し、対話することの重みを本作から感じていただければ。

東西狂言の会

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、
その至芸を、お楽しみいただく東西狂言の会。
春の一日、狂言の醍醐味を、ご堪能ください。

『舟ふな』
撮影：政川慎治

『蝸牛』
撮影：川西善樹

蝸牛［かぎゅう］

修行を終えて帰る途中の山伏が竹やぶで休んでいると、主人の命で、長寿の薬になるという蝸牛（＝かたつむり）を捕りに太郎冠者がやってくる。太郎冠者が山伏を蝸牛だと思い込み声をかけると、山伏は蝸牛になりすまして太郎冠者をからかう。さらに山伏は、囃子言葉に浮かれてなら同行しようと、太郎冠者にかたつむりの囃子言葉を教え…。

観ていると心も体もうきうきとしてくる楽しい作品です。「でんでんむしむし」という囃子言葉が何回も出てきますので、登場人物と一緒に浮かれてみてはいかがでしょうか。

舟ふな［ふねふな］

主人が太郎冠者を連れて西宮見物に行く途中、神崎の渡しに着く。太郎冠者が渡しの舟に向かって「フナやーい」と呼ぶので、主人が「フネ」と呼ぶようにたしなめると、太郎冠者は古歌を引き合いに出して「フナ」が正しいのだと言い張る。主人も別の古歌で応酬するが納得せず、次々と別の古歌を引き合いに出してくる。主人は同じ歌しか思い浮かばず、苦戦を強いられているところに、ある謡の一節を思い出し…。

違っているはずなのに賢そうな太郎冠者と、正しいはずなのにとぼけた主の応酬が見どころです。言葉遊びの軽妙な味わいをお楽しみください。

小傘［こがらかさ］

田舎者が村に草堂を建立したのだが、堂守がいないので街道に出て探していると、僧と新発意（出家して間もない修行中の僧）がやって来たのですぐに連れて帰る。しかしこの二人、実は博奕で食いつめた主従であった。法事が始まると、僧は賭場で聞き覚えた傘の小歌をお経のように唱えて参詣人たちをごまかし、皆が法悦に浸っている内に新発意に施物を盗ませようとするのだが、なかなか上手くいかない。そうしているうちに念仏はますます高揚していき…。

中世ののどかな様子がうかがい知れる曲です。にわか坊主が傘の小歌を、お経のように唱えるところが一つの聞きどころです。首尾良くことは進むのでしょうか？

『小傘』
撮影：政川慎治

蝸牛（かぎゅう）

解説　高野　和憲

山伏　茂山千五郎

太郎冠者　茂山　茂　薫

後見　柴田　鉄平

舟ふな

太郎冠者　野村　万作

主　石田　淡朗

後見　飯田　豪

―休憩（二十分）―

小傘（こがらかさ）

僧　野村　萬斎

主人　松本　薫

太郎冠者　茂山　茂

後見　柴田　鉄平

田舎者　深田　博治

新発意　高野　和憲

参詣人　竹山　悠樹

〃　中村　修一

〃　内藤　連

〃　飯田　豪

尼　月崎　晴夫

後見　石田　淡朗

4月10日（土）15:00開演

チケット発売日　会員2月27日（土）/ 一般3月4日（木）

全席指定　託児あり　＊未就学児は入場できません。

会員3,600円 / 一般4,000円

高校生以下2,000円（公演当日学生証拝見）

お1人様 4枚まで

同一のお客様が4枚までのご購入は可能ですが、
5枚以上は購入できませんのでご了承ください。

狂言舞台の配置と客席図は、次のページに掲載しております。➡

東西狂言の会

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、
その至芸を、お楽しみいただく東西狂言の会。
春爛漫の一日、狂言の醍醐味を、ご堪能ください。

野村万作

野村萬斎

茂山千五郎

茂山 茂

4月10日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員2月27日(土) / 一般3月4日(木)

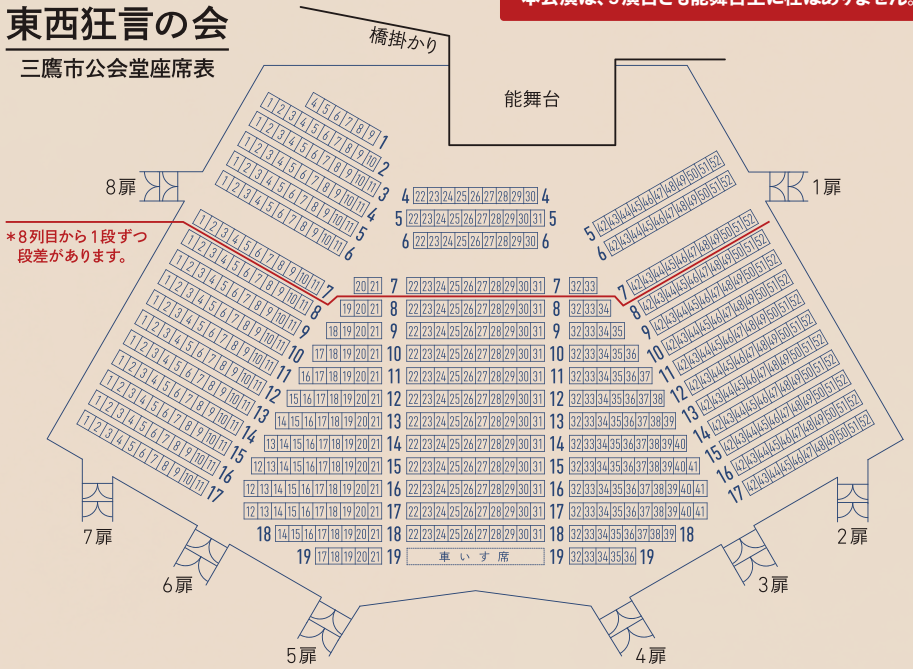
全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,600円 / 一般4,000円 / 高校生以下2,000円

お1人様 4枚まで 同一のお客様が4枚までのご購入は可能ですが、5枚以上は購入できませんのでご了承ください。

本公演は、3演目とも能舞台上に柱はありません。

東西狂言の会
三鷹市公会堂座席表



客席からの舞台の見え方(写真)を、財団HP「東西狂言の会」のページに掲載しております。

話りに聴き惚れ、桜も満開
心を包む、市馬の落語

©国立演芸場

りゅうてい いちば
柳亭市馬 独演会

通を唸らせつつ、落語は初めてという方にもお勧めしたい、柔らかな語り口。
まさに、うららかな春の陽気のごとく、お客さまの心を大きく包み込む、
柳亭市馬師匠の懐の広い落語を、春の一日、たっぷりと、お楽しみください。

4月3日(土) 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員2月27日(土) / 一般3月4日(木)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

出演 柳亭市馬 ほか

お1人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。

予告
次号『MARCL+158』にて
(3月発行予定)
発売予定の主な落語公演

●柳家小三治 一門会	5月 1日(土) 14:00	三鷹市公会堂 光のホール
●桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会	5月16日(日) 14:00	芸術文化センター 星のホール
●桂宮治 独演会	6月 6日(日) 14:00	芸術文化センター 星のホール
●春風亭一之輔 古今亭文菊 二人会	6月13日(日) 14:00	芸術文化センター 星のホール
●柳家さん喬 独演会	6月26日(土) 14:00/18:00	芸術文化センター 星のホール

ほか

あたたかさ運ぶ、落語への愛
春呼ぶ高座、柳家花緑

やなぎや かろく
柳家花緑 独演会

蕾の桜も思わずほころんでしまうほどの、
温かさに満ちた語り口が、花緑さんの魅力です。
落語への愛に溢れた、明るい高座を、お楽しみください。

チケット発売中

3月13日（土） 昼の部14:00／夜の部18:00開演

全席指定　託児あり　＊未就学児は入場できません。

各回 会員2,700円／一般3,000円／高校生以下1,000円

＊昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

＊情報誌の作成中にチケットが完売となった場合はご容赦ください。

独演会に寄せて　柳家花緑

ライブはお客様全体に向けて喋るもの。配信は映像を観ているお客様1人に向けて語りかけるもの。コロナ禍において、技が一つ身に付いた感じです。配信が増えればライブが貴重になります。高座から客席のお客様を見て生々しさを感じる日が来るなんて思いも寄りませんでした。それは皆様の方からご覧いただいても同じことでしょう。

そんな生々しい“生独演会”に是非お越しください！

その“おとぼけ”が、癖になる
鯉昇の落語で、春爛漫！

たきがわ りしょう
瀧川鯉昇 独演会

ほかの落語家では絶対に味わえない“とぼけた”語り口から、
まさに“ぼそっ”としたたり落ちるがごとき“無敵のおとぼけ”。
一度聴いたらもう病み付き、癖にならずにはいられない、
瀧川鯉昇師匠の落語で大笑いして、笑顔満開と参りましょう。

チケット発売中

3月28日（日） 14:00開演

全席指定　託児あり　＊未就学児は入場できません。

会員2,700円／一般3,000円／高校生以下1,000円

＊情報誌の作成中にチケットが完売となった場合はご容赦ください。

独演会に寄せて　瀧川鯉昇

～忘れる楽しさ～

「この間久しぶりに落語聞いたよ。面白かったなあ！」「誰の落語？」
「えーと、誰だっけなあ！ 何とか云う人」「どんな話？」
「何だったっけ、バカバカしいったって、思わず笑っちゃったよ。こんど誘うね。」

こういう人が長生きするようです。
良い事もイヤな事も、いつまでも覚えていたら身体に毒です。
頭はいつも空っぽで過ごしてください。

CINEMA SPECIAL

洋画名作劇場

忘れえぬ、名シーン。

ふと思い出される、あの眼差し、あの囁き、そして、あの後ろ姿。
永遠に記憶に刻まれ続ける、忘れえぬ、名シーン。
世界中を魅了した、名画の数々に、今、スクリーンで逢える。

【協力】株式会社ムービーマネジメントカンパニー

神様フレッド・アステアの、ため息が漏れるほど、洗練されたダンス。
そのしなやかなまでに美しいアステアの魅力を、ぜひ、スクリーンで。

チケット発売中

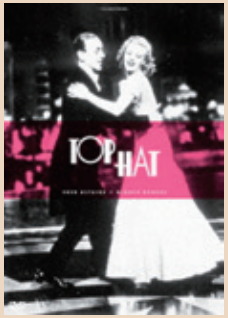
提供：アイ・ヴィー・シー

『トップ・ハット』

1月30日（土）【完全入替制】
午前の部 11:00–12:39 / 午後の部 14:00–15:39
全席指定　会員450円 / 一般500円 / 学生400円
託児あり（託児申込1/16締切）＊未就学児は入場できません。

『トップ・ハット』 Top Hat （1935年 / アメリカ / 99分 / モノクロ / DVD）

監督：マーク・サンドリッチ
出演：フレッド・アステア、ジンジャー・ロジャース、エドワード・エヴェレット・ホートン、ヘレン・ブロデリック、エリック・ローズ、エリック・ブロア



提供：アイ・ヴィー・シー

公演のためにロンドンを訪れたブロードウェイダンサーのジェリー（フレッド・アステア）は、同じホテルに滞在していたデール（ジンジャー・ロジャース）に一目惚れ。一時は心を通じ合わせたかにみえた二人だったが、ふとした勘違いの果てにデールはベニスへと旅立ち、当てつけに他の男と結婚してしまう。あわてて彼女の後を追ったジェリーだったが…。

『No Strings』『Isn't This a Lovely Day?』『Top Hat, White tie and Tails』『Cheek to Cheek（頬よせて）』『The Piccolino』など、後にスタンダードナンバーとなった数多くの名曲に乗せ、ダンスの神様フレッド・アステアが、名パートナーと謳われたジンジャー・ロジャースと息のあったダンスを魅せる、心も体も踊りたくなる、必見の名作である。

その男が最後に遺した「バラのつぼみ」という言葉に、幾重にも人生が重なっていく。
若干25歳の若き天才オーソン・ウェルズが作り上げた、映画史に燦然と輝く金字塔。

提供：アイ・ヴィー・シー

『市民ケーン』

3月27日（土）【完全入替制】
午前の部 11:00–12:59 / 午後の部 14:00–15:59
チケット発売日　会員1月28日（木）/ 一般1月29日（金）
全席指定　会員450円 / 一般500円 / 学生400円
託児あり（託児申込3/13締切）＊未就学児は入場できません。

『市民ケーン』 Citizen Kane （1941年 / アメリカ / 119分 / モノクロ / DVD）

監督：オーソン・ウェルズ
出演：オーソン・ウェルズ、ジョゼフ・コットン、ドロシー・カミンゴア、エヴェレット・スローン、レイ・コリンズ、ジョージ・クールリス、アグネス・ムーアヘッド、ハリー・シャノン、ルース・ウォリック

提供：アイ・ヴィー・シー

大きな屋敷に住み、新聞王の名をほしいままにした大富豪チャールズ・フォスター・ケーンは、いまわの際に「バラのつぼみ」という謎の言葉を残して、この世を去る。そのケーンの生涯をまとめたニュース映画を作成したプロデューサーの男は、ケーンの最後の言葉「バラのつぼみ」の意味を知るために、自らの部下に命じて、ケーンに近かった人たちに調査を始めたのだが…。

若干25歳の若き天才オーソン・ウェルズが監督・製作・脚本・主演を務めた、名作中の名作。英国映画協会が1952年から10年ごとに発表している『史上最高の映画ベストテン』では、「批評家が選ぶベストテン」で1962年以降5回連続の1位に輝き、「監督が選ぶベストテン」でも1992年・2002年で1位となった。また、AFIアメリカ映画100年シリーズの『アメリカ映画ベスト100』でも1位に選ばれた、映画史に輝く金字塔である。

速報！

2020年5月、新型コロナウイルス感染症の影響で、残念ながら上映中止となりました『麗しのサブリナ』を上映いたします！

5月15日（土）『麗しのサブリナ』

【完全入替制】午前の部 11:00–12:54 / 午後の部 14:00–15:54
チケット発売日　会員3月25日（木）/ 一般3月26日（金）
全席指定　会員450円 / 一般500円 / 学生400円
託児あり（託児申込5/1締切）＊未就学児は入場できません。

『麗しのサブリナ』 Sabrina （1954年 / アメリカ / 114分 / モノクロ / DVD）

監督：ビリー・ワイルダー　原作：サミュエル・テイラー
出演：オードリー・ヘプバーン、ハンフリー・ボガート、ウィリアム・ホールデン、ジョン・ウィリアムズ、ウォルター・ハムデン

©1954 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

山本有三（三鷹の庭園にて 昭和12～13年頃）

『日本少国民文庫』第5巻
「君たちはどう生きるか」（新潮社 昭和12年）

『日本少国民文庫』第14巻
「世界名作選（一）」（新潮社 昭和11年）

企画展

『日本少国民文庫』が灯したもの

―若き編集者たちとの交流―

3月7日（日）まで開催中

本展では、時勢に流されることなく子どもたちの知識と感性を育もうとする良書として、現在に至るまで読み継がれている『日本少国民文庫』（昭和10～12年）を取り上げています。山本有三が若き編集者たちとともに、次世代を担う子どもたちに向けて作り上げた『日本少国民文庫』の魅力をお楽しみください。

企画展関連講演会

日本近現代文学や児童文学を中心にご研究されている久米依子さんを講師にお招きします。近年の漫画版「君たちはどう生きるか」のブームにも触れながら、『日本少国民文庫』の編集を務めた吉野源三郎・石井桃子・吉田甲子太郎らの来歴や山本有三との関わり、文庫における役割などについてお話しいただきます。

共催：特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構

講師：久米依子

演題「君たちはどう生きるか」―有三と『日本少国民文庫』の挑戦

講師 久米依子（日本大学教授）

2月7日（日）14:00–15:30　参加費無料　【定員】35人　往復はがき申込

会場 三鷹ネットワーク大学（三鷹市下連雀3-24-2 三鷹駅前協同ビル3階）

申込方法

往復はがきに、①参加者氏名（2名様まで）、②代表者の住所・電話番号、③何を見て応募したか、④返信用はがきに宛先をご記入の上、当記念館「企画展関連講演会係」宛てにお送りください。

＊お申し込みは、お1人様1通のみ　＊先着順（定員に達し次第終了）　＊申込状況は、当記念館までお問い合わせください。

企画展 予告

「無事」という境地

―山本有三「無事の人」をめぐって―

3月13日（土）～9月5日（日）

山本有三は、昭和22（1947）年に参議院議員選挙に立候補し、当選を果たすと、憲法の口語化や祝日法の制定等に尽力しながら6年の任期を務め上げました。小説「無事の人」は、その任期中に発表された作品です。元は腕のいい大工でありながら、恩人の子息とその妻女とのしがらみから、果ては盲目の「あんま」となった「為さん」が、紆余曲折の人生を歩んだ末に禅語である「無事」の境地に至ろうとする姿が描かれています。

発表後、たびたび作品集に収録されていることや、昭和47（1972）年に出版された自選集に『無事』という題名を冠していることからも、有三にとって愛着の強い作品であったことがうかがえます。

本展では、いくつかの随筆作品や原稿資料とともに作品の内容を読み解きながら、有三が追い求めた「無事」の境地がどのようなものであったかを探ります。ご期待ください。

原稿「無事の人」

『日本名作自選文学館 無事』
（ほるぷ出版 昭和47年）

『無事の人』
（新潮社 昭和24年）

三鷹市山本有三記念館 スケッチ作品展

―わたしの山本有三記念館―

本作品展では、記念館や有三記念公園を題材とした絵画作品を、三鷹市役所1階市民ホールにて一堂に展示いたします。応募者の方々によって思い思いに描かれた多彩な記念館の姿をご覧ください。皆様、ぜひ足をお運びください。

協力：株式会社まちづくり三鷹 / 特定非営利活動法人みたか都市観光協会

展示期間：1月8日（金）～1月22日（金）8:30–17:00

会場 三鷹市役所1階市民ホール ＊土曜・日曜・祝日は閉庁

申込・問合せ

●**三鷹市山本有三記念館**　〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27　Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30–17:00　休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）

入館料：300円（20名以上の団体200円）＊中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

＊「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料　＊受付にて「年間パスポート（1,000円）」を販売しています。

フランチェスコ・トリスターノ（ピアノ）
©Marie Staggat

Piano in Space

新世紀のピアニストが魅せる、
グルーヴ感あふれる鮮烈な音楽体験を再び！

フランチェスコ・トリスターノ ピアノ・リサイタル

4月25日（日） 14:00開演

チケット発売日 会員1月20日（水）/ 一般1月27日（水）

全席指定
会員S席4,050円・A席3,150円
一般S席4,500円・A席3,500円
O-70（70歳以上/A席限定）3,150円
U-23（23歳以下/A席限定）3,000円
＊U-23の中学生以上の方およびO-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

託児あり ＊未就学児は入場できません。

♪曲目 J.S.バッハ：イギリス組曲第2番BWV807、第3番BWV808、第6番BWV811
スウェーリンク：ファンタジア ニ調
ジョン・ブル/フランチェスコ・トリスターノ：ガリアルド ニ調
フランチェスコ・トリスターノ：Chi No Oto、Hotel Meguro、Yoyogi Reset
フランチェスコ・トリスターノ：新曲（タイトル未定）、ラヴェル：夜のガスパール

クラシックとクラブ・ミュージックを繋ぐ唯一無二の演奏活動で知られるコンポーザー / ピアニスト、フランチェスコ・トリスターノの2017年7月以来4年ぶり4度目のリサイタルです。

今回のプログラムは、トリスターノが幼少期から敬愛してやまないバッハの舞踊組曲の代表作の一つである『イギリス組曲』からの3曲、ルネサンス期の作曲家兼鍵盤楽器奏者のスウェーリンク、ジョン・ブルの作品、自作のアルバム『Tokyo Stories』からの3曲と書き下ろしの新曲を経て、難曲としても知られるラヴェルの傑作『夜のガスパール』で締めくくる構成になっています。異なる時代や国、異なるジャンルの音楽を一貫した流れの中で違和感なくシームレスに組み合わせるプログラミングは絶品。それぞれの作品への深い関心と理解があるからこそ生まれるのです。実にエキサイティング！ 興味は尽きません。

トリスターノは2017年12月、東京で開催されたカナダが生んだ孤高の音楽家、グレン・グールドの生誕85年を記念した企画『Glenn Gould Gathering』（キュレーター：坂本龍一）でのトリビュート・ライヴに出演し、坂本龍一、アルヴァ・ノト、クリスチャン・フェネスと共演。2019年にはソニー・クラシカルからの2作目として、『Tokyo Stories』をリリース。このアルバムは、渋谷慶一郎、ヒロシ・ワタナベ、U-zhaan、ミシェル・ポルタル、グティら多彩なミュージシャンを共演者に迎えて制作されました。

2020年1月には、モーツァルトやベートーヴェンの大家として知られる一方で、ジャズを愛したピアニスト、フリードリヒ・グルダの没後20年を記念して『Tristano Plays Gulda – Prelude & Fugue』を配信限定でリリースし、グルダの自作曲「プレリュードとフーガ」を披露。同年10月には『Tokyo Stories』が、ドイツで最も権威のあるOpus Klassik音楽賞にて「国境なきクラシック賞」を受賞という大きなニュースも飛び込んできました。

「全ての音楽はどこかで繋がっている」「音楽は何世紀にもわたる旅を経て変化するものもあれば、変わらないものもある」ことを聴き手に強く意識させるリサイタル。彼ならではの多様性に彩られた選曲の妙、繊細で美しいピアノの音色をぜひお楽しみください。

クリスティアン・ベザイデンホウト
（音楽監督 / フォルテピアノ）
©Marco Borggreve

モーツァルトが二人の令嬢にささげた2大ピアノ協奏曲

フライブルク・バロック・オーケストラ with クリスティアン・ベザイデンホウト

フライブルク・バロック・オーケストラ（管弦楽）

5月23日（日） 14:00開演 チケット発売日 会員1月27日（水）/ 一般2月3日（水）

全席指定
会員S席6,300円・A席5,400円 / 一般S席7,000円・A席6,000円
U-23（23歳以下/A席限定）4,500円 ＊U-23ご利用の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

託児あり ＊未就学児は入場できません。

♪曲目 ハイドン：交響曲第74番 変ホ長調 Hob.I:74、モーツァルト：ピアノ協奏曲第17番 ト長調 K.453
ヨハン・クリスティアン・バッハ：交響曲 ト短調 op.6-6
モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271「ジュナミ」（ジュノム）

＊関連企画の開催を予定しています。詳細は、決まり次第財団HPでお知らせします。

今最も注目されている鍵盤楽器奏者クリスティアン・ベザイデンホウトと、ピリオド・オーケストラの最先端をリードする名門フライブルク・バロック・オーケストラ（FBO）による共演が、ついに日本で実現します。

FBOは1987年の結成以来、バッハをはじめとするバロック音楽からハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、メンデルスゾーン、シューマンらの名曲の数々、ヘンデルやモーツァルトのオペラを想像力豊かに弾むようなテンポで演奏し、今生まれたばかりであるかのような新鮮さをも引き出す秀演を各地で繰り広げてきました。その勢いはとどまることを知りません。三鷹市芸術文化センターには2012年以降5度目の登場となります。演奏する歓び、聴き手と共に音楽を分かち合う喜びに満ちた彼らのパフォーマンスは、多くのお客様の心を掴んできました。

そして今回。モーツァルト研究のチャーミングな実践者としてのみならず、辣腕ディレクターとしての才能も発揮するベザイデンホウトによる自由闊達、縦横無尽に繰り広げられるピアノ・ソロ、弾き振りが、FBOとの共演で聴けるのです！

今回取り上げられるのは、モーツァルトのピアノ協奏曲の中から第17番と第9番「ジュナミ」（ジュノム）というなんとも魅力的な組み合わせ。ベザイデンホウトとFBOによる現在、最も理想的と言えるモーツァルト：ピアノ協奏曲演奏の顔合わせになります。

第9番「ジュナミ」は、舞踊家を父に持つフランスの鍵盤楽器奏者ヴィクトワール・ジュナミ（1749–1812）に捧げられたという説で知られています。軽快な第3楽章にあって、突然登場する“カンタービレ”と指示された「メヌエット」に意表を突かれます。第17番は、1784年当時、貴族の子女に教えていた中でも優秀だった19歳のバルバラ・プロイヤー嬢のために作曲されたと言われ、愛らしさに溢れた作品です。

FBOとベザイデンホウト、気心知れた両者ならではの美点が大いに発揮された絶妙・絶品の演奏になることでしょう。どうぞお聴き逃しなく！

フライブルク・バロック・オーケストラとベザイデンホウト、2020年日本レコード・アカデミー賞「大賞」および協奏曲部門ダブル受賞!!

2020年12月1日に発表されましたが、FBOはベートーヴェン：交響曲 第9番＆合唱幻想曲（指揮 パブロ・エラス=カサド）のCDが「大賞」（年間ベストワンCD）に選ばれました。また、協奏曲部門では「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番」（指揮 同上）も部門受賞しています。

みたかジュニア・オーケストラ（MJO）第20+1回演奏会

結団20+1周年演奏会
～音楽でつなぐ虹の橋～

出演
内藤佳有（指揮）
藤野瞳子（フルート独奏／MJO卒団生・桐朋学園大学1年）
みたかジュニア・オーケストラ（管弦楽）

♪曲目
熊倉 優：虹の橋 ～室内オーケストラのための～
（みたかジュニア・オーケストラ委嘱作品・世界初演）
W.A.モーツァルト：フルート協奏曲第1番ト長調 KV313（独奏：藤野瞳子）
ハイドン：想像上のオーケストラの旅（MJOスペシャルバージョン）
＊2020年3月の第20回演奏会（開催中止）と同じプログラムです。

3月21日（日）14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月19日（火）／一般1月21日（木）
全席指定 4歳～入場可 ＊3歳以下のお子さまのご入場はご遠慮ください。
会員800円／一般1,000円／小学生～高校生800円／未就学児（4歳以上）無料
三鷹市内在住・在学の小学生～高校生500円（電話予約のみ）

KEIRIN
この演奏会は、
競輪の補助を受けて開催します。
http://hojo.keirin-autorace.or.jp

1999年の秋に結団した「みたかジュニア・オーケストラ（MJO）」は、弦楽器のみのアンサンブルから活動がスタートしました。その後、管楽器と打楽器が加わり、2004年には2管編成のオーケストラとなりました。「音楽を好きであってほしい、そして音楽を通じて出会った仲間とともに、思う存分オーケストラを楽しんでほしい」という想いを常に持ちながら、指揮者と講師陣は約240名にのぼる団員を育てました。MJOから巣立った団員の中には、オーケストラでの経験を生かし、プロの演奏家やコンサートホールで働いている者がいるほか、大学でオーケストラに親しむ者など、現在もさまざまな場面で何らかの形で音楽と携わっています。

今回は平成21年度卒団生で、現在は指揮者として活躍している熊倉優氏による委嘱作品の世界初演を行います。また、モーツァルトのフルート協奏曲は、令和元年度卒団生の藤野瞳子がソリストを務めます。最後は、MJOが長きにわたり挑んできたハイドンの作品の中から、選りすぐりの作品を演奏します。

結団21周年を記念する豪華な演奏会。皆さまからのたくさんの応援をエネルギーに、MJOがオーケストラの旅へと誘います！ どうぞご期待ください。

「三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展Ⅰ 靆嘔」関連講座

＊作品イメージ

スルを楽しむ！ シルクスクリーン版画

三鷹市美術ギャラリーで2月28日まで開催中の「三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展Ⅰ 靆嘔（P1–2掲載）」には、153点のシルクスクリーンの版画作品が出品されています。本講座では、プリント工房「HANDo吉祥寺」で、シルクスクリーンの仕組みを知り、実際の工程を体験しながら、ご自分のデザインがプリントされたオリジナルエコバッグを制作します。

2月25日（木）13:00–16:00
会場 HANDo吉祥寺 地下1階 TSUKURU
ホリゾン・インターナショナル株式会社（武蔵野市御殿山1-6-4）
＊吉祥寺駅南口から徒歩5分
講師 荻田ほのか（HANDoスタッフ）
【定員】6人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先
【対象】16歳以上の方 【受講料】3,000円（材料費込み）
申込締切 2月2日（火）必着 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき*

©2020 ママはずぼら

初めてのキャンプ講座

キャンプはやってみたいけれど、不安で踏み出せない方、すでに始めているけどしっかり基本を学びたい方などの、主にオートキャンプ初心者のファミリー層を対象にした講座です。キャンプの基本的な技術・知識のほか、自然環境への配慮、安全、マナーなどを学び、楽しいキャンプライフをスタートしましょう。

2月27日（土）14:00–16:00 会場 生涯学習センター ホール
講師 越前麻代・幸田美季（日本オートキャンプ協会公認インストラクター）
【定員】15人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方 【受講料】1,000円
申込期間 1月17日（日）～2月8日（月）必着 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき*

＊往復はがき申込 返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名（フリガナ）、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 ＊詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ
●三鷹市生涯学習センター [HP] https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521
開館時間：9:00–22:00 休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）
●講座申込システム https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp

ワイドFM対応 AM/FMラジオ

ラジオ工作教室（日本無線株式会社協力）

自分でエナメル線を巻いたり、はんだ付けしたりしてラジオを組み立てることで、ものづくりの楽しさを体験します。完成したら、その場でラジオを聴くことができます。日本無線株式会社のスタッフの方が完成までサポートするので、工作に自信がない子でも大丈夫です。

2月21日（日）13:30–15:30 会場 生涯学習センター ホール

【定員】15人 ＊申込多数の場合は抽選
【対象】三鷹市内在住・在学の小学4～6年生　【受講料】無料

申込期間 1月17日（日）～2月5日（金）＊最終日は17:00まで
申込方法 生涯学習センター窓口、電話または講座申込システム

スバルものづくり教室
（株式会社SUBARU協力）

自分で自動車の模型を作り、その仕組みや二輪駆動（2WD）車と四輪駆動（4WD）車の走り方の違いなどについて学ぶ講座です。模型自動車を作った後は、会場に設置したコースで、走らせてみましょう！

2月23日（火・祝） 会場 生涯学習センター ホール
午前の回 10:30–12:00 / 午後の回 13:30–15:00

【定員】各回16人 ＊申込多数の場合は抽選
【対象】三鷹市内在住・在学の小学4～6年生　【受講料】1,000円（材料費込み）

申込期間 1月17日（日）～2月7日（日）＊最終日は17:00まで
申込方法 生涯学習センター窓口、電話または講座申込システム

＊作品イメージ

やさしい刺繍講座
～基本のきを学ぼう～

刺繍は初めて！という方を対象に、図案の写し方、糸の通し方、ステッチ等、刺繍の基本のきをレッスンします。講座の後半では実際に「イニシャル刺繍マスク」も作成できます。

刺繍をあしらった手作りグッズで素敵な春を迎えませんか？

3月2日（火）13:30–15:30 会場 生涯学習センター ホール　講師 朝倉美知（刺繍＆編み物作家）

【定員】15人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先　【対象】16歳以上の方　【受講料】2,500円（材料費込み）

申込期間 1月15日（金）～2月15日（月）必着　申込方法 講座申込システムまたは往復はがき*

みたか学 自然環境編

市内には、井の頭恩賜公園、野川および野川公園、国分寺崖線沿いの緑のほか、神田川、玉川上水などの豊かな自然環境が残り、都市部に残された貴重な資源が市民の暮らしに潤いや豊かさを与えています。本講座では、これらの貴重な資源の歴史をはじめ、緑と水の豊かな景観を形成し、動植物の生息空間としての自然環境について、散策等を兼ねて学びます。

第3弾　井の頭恩賜公園

よみがえった井の頭池
～かいぼり後の市民協働による水辺再生の取組みを学ぶ～

今回は、平成30年度に「井の頭公園の昔と今を知る」として実施した講義実績を踏まえ、第3弾として井の頭恩賜池周辺を見学します。

3月14日（日）10:00–12:00 ＊荒天中止

場所 井の頭恩賜公園
講師 佐藤方博（認定NPO法人 生態工房 副理事長）

【定員】10人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先　【対象】16歳以上の方　【受講料】500円

申込期間 1月17日（日）～2月15日（月）必着　申込方法 講座申込システムまたは往復はがき*

第4弾

早春の野川を歩く

第4弾では、早春の野川および都立野川公園を取り上げます。
共催：都立野川公園（西武・武蔵野パートナーズ）

3月21日（日）10:00–12:00 ＊荒天中止

場所 都立野川公園自然観察センターおよび野川
講師 矢口直生（都立野川公園副所長 / NPO birthレンジャー・環境教育部主任 / 都立野川公園自然観察センター長）

【定員】10人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先　【対象】16歳以上の方　【受講料】500円

申込期間 2月7日（日）～3月5日（金）必着　申込方法 講座申込システムまたは往復はがき*

＊往復はがき申込　返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名（フリガナ）、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載　＊詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター　[HP] https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階　Tel: 0422-49-2521
開館時間：9:00–22:00　休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）
●講座申込システム https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp

スポーツボランティア養成・支援事業

ボランティアのための普通救命講習会

スポーツイベントでの活動の際に役立つ、窒息の手当、心肺蘇生、AEDの使用法、止血の方法など、救急車が到着するまでに必要な応急手当について学んでみませんか。いざという時のために役立ちます。この機会にぜひご参加ください。

＊講習修了時には東京消防庁より、救命技能認定証が交付されます。

2月6日（土）9:00–12:00 講師 三鷹消防署

会場 SUBARU総合スポーツセンター 小体育室

【定員】22人 ＊申込多数の場合は抽選

【対象】16歳以上の三鷹市民（在勤・在学含む）で、スポーツボランティアに興味のある方

【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物　【参加費】無料

申込方法 講座申込システム　申込締切 1月16日（土）

ヘキサスロン

遊びの中から運動発達の芽をのばそう

「走る」「跳ぶ」「投げる」など、運動発達に必要な36の基本動作を楽しみながら身に付けることのできる「遊びプログラム」です。近年能力低下が危ぶまれている「投げる」動作を遊びの中で身に付けてみませんか。

2月14日（日）10:30–12:00（10:15受付開始）

会場 SUBARU総合スポーツセンター 武道場1・2

協力：ミズノスポーツサービス株式会社

【定員】40人 ＊申込多数の場合は抽選

【対象】三鷹市在住・在学の小学生

【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物

【参加費】500円（当日、受付時にお支払いください）

申込方法 講座申込システム　申込締切 1月20日（水）

申込・問合せ

●**SUBARU総合スポーツセンター**　[HP] https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内　Tel: 0422-45-1113

開館時間：9:00–22:00　休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）

●**講座申込システム https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp**

スポーツボランティア養成・支援事業

おもてなし英会話講習会

「スポーツボランティアのための英会話講座」ってハードルが高そう・・・。ご心配無用！

本講座では、スポーツイベントでのボランティアとして最も重要な「おもてなしの心」を伝えるための基本的な英会話を学ぶことができます。英語講師歴30年、スポーツボランティア歴25年のベテラン講師が魂を込めての90分、もちろん日本語での講座ですのでどなたでもご参加いただけます。

第1回 2月24日（水）14:00–15:30【対面講義】＊16歳以上の方対象

会場 三鷹市生涯学習センター ホール

第2回 2月27日（土）10:00–11:30 オンライン講座

＊第1回と同様の内容を、オンラインで行います。ご自宅からお1人または家族でご参加ください。

講師 中島誠之（スポーツボランティアアドバイザー / 英語講師）

【定員】第1回 30人 / 第2回 20組 ＊各回とも申込多数の場合は抽選　【参加費】無料

【対象】三鷹市民（在勤・在学含む）で、スポーツボランティアに興味のある方

【持ち物】筆記用具 ＊第2回（オンライン講座）のみ、受講に必要なパソコンや通信環境等は、受講者ご自身でご用意ください。

申込方法 講座申込システム　申込締切 2月5日（金）

小学1・2年生と保護者対象

親子バスケットボール教室

親子でスポーツを楽しみ、コミュニケーションの場を増やしませんか。初めてボールに触れる、運動が苦手なお子さんも楽しく参加できます。指導は日本無線バスケットボール部が担当します！

協力：日本無線バスケットボール部

2月28日（日）

1班 9:15–10:45（9:00受付開始）/ **2班 11:00–12:30**（10:45受付開始）

会場 SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ

【対象】小学1・2年生とその保護者 ＊お子様だけでの参加はできません。必ず保護者の方もご参加ください。

【定員】各班10組（20人）＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

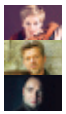
【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物

【参加費】500円（当日、受付時にお支払いください）

申込期間 1月11日（月）～2月8日（月）

申込方法 講座申込システム ＊1班・2班いずれかで、ご希望の班にお申し込みください。

三鷹市芸術文化センター 風のホール



イザベル・ファウスト、トゥーニス・ファン・デア・ズヴァールト & アレクサンドル・メルニコフ ＊残席僅少
1月24日(日) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

ジョヴァンニ・ソッリマ 無伴奏チェロ・リサイタル
2月17日(水) 19:00開演
＊開催中止となりました 2020年5月17日(日) の振替公演です。

風のホールでピアノを弾こう!
ベーゼンドルファー編
2月19日(金)、3月4日(木) [申込締切]

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第82回定期演奏会
3月13日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

▶P19
New! **みたかジュニア・オーケストラ(MJO) 第20+1回演奏会**
3月21日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月19日(火) / 一般1月21日(木)

アリーナ・イブラギモヴァ
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル
3月27日(土) 14:00開演 チケット発売中 託児あり

▶P17
New! **フランチェスコ・トリスターノ ピアノ・リサイタル**
4月25日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月20日(水) / 一般1月27日(水)

▶P18
New! **フライブルク・バロック・オーケストラ with クリスティアン・ベザイデンホウト**
5月23日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月27日(水) / 一般2月3日(水)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

▶P13–14
CINEMA SPECIAL 洋画名作劇場 託児あり
午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始

1月30日(土)『トップ・ハット』 チケット発売中

3月27日(土)『市民ケーン』
チケット発売日 会員1月28日(木) / 一般1月29日(金)

5月15日(土)『麗しのサブリナ』
チケット発売日 会員3月25日(木) / 一般3月26日(金)

林家たい平 独演会 [完売]
1月31日(日) 14:00開演 託児あり

柳家喬太郎 みたか勉強会 [完売]
2月6日(土) 14:00 / 18:00開演 託児あり

▶P11
柳家花緑 独演会
3月13日(土) 14:00 / 18:00開演
チケット発売中 託児あり

柳家権太楼 独演会 [完売]
3月14日(日) 14:00開演 託児あり

立川志らく 独演会 [完売]
3月20日(土・祝) 14:00開演 託児あり

▶P12
瀧川鯉昇 独演会
3月28日(日) 14:00開演
チケット発売中 託児あり

▶P10
New! **柳亭市馬 独演会** お1人様 2枚まで
4月3日(土) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員2月27日(土) / 一般3月4日(木)

▶P5–6
iaku『逢いにいくの、雨だけど』
4月17日(土)～4月25日(日) 全12公演
チケット発売日 会員2月25日(木) / 一般2月26日(金)
託児あり ＊4/17(土) のみ

	4/17(土)	18(日)	19(月)	20(火)	21(水)	22(木)	23(金)	24(土)	25(日)
14:00	★【託】	★	休演日	☆		☆		●	●
19:00	★【託】							●	
19:30				●	●	●	●		

★…早期観劇割引　☆…平日昼公演割引　【託】…託児サービス

三鷹市芸術文化センター

ワークショップ **音楽のとびら**
●親子グループ 3月3日(水) 10:45–11:45
●大人グループ 3月3日(水) 13:00–14:20
●子どもグループ 2月23日(火・祝) 13:30–16:30
申込締切 2月の回 2月2日(火) / 3月の回 2月9日(火)

三鷹市公会堂 光のホール

春風亭小朝 独演会 [完売]
1月16日(土) 14:00開演

春風亭昇太 独演会 [完売]
2月11日(木・祝) 14:00開演 託児あり

神田伯山 独演会 [完売]
2月14日(日) 14:00開演 託児あり

▶P7–9
New! **東西狂言の会** お1人様 4枚まで
4月10日(土) 15:00開演 託児あり
チケット発売日 会員2月27日(土) / 一般3月4日(木)

みたか井心亭

寄席井心亭 立川志らく [完売]
6月2日(水) 19:00開演
＊寄席井心亭 第二百九十九夜 (当初日程：2020年5月13日) の振替公演です。

寄席井心亭 柳家花緑 [完売]
6月9日(水) 19:00開演
＊寄席井心亭 第三百夜 (当初日程：2020年6月10日) の振替公演です。

寄席井心亭 林家たい平 [完売]
6月30日(水) 19:00開演
＊寄席井心亭 第二百九十七夜 (当初日程：2020年3月11日) の振替公演です。

寄席井心亭 柳家喬太郎 [完売]
7月6日(火) 19:00開演
＊寄席井心亭 第二百九十八夜 (当初日程：2020年4月8日) の振替公演です。

三鷹市美術ギャラリー

▶P1–2
展覧会
三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展Ⅰ 靆嘔
2月28日(日)まで 10:00–20:00 ＊入館は19:30まで

▶P3
太宰治展示室「三鷹の此の小さい家」
三鷹市収蔵・太宰治資料展
—津島家寄託資料を中心に—
10:00–18:00 開催中

三鷹市山本有三記念館

▶P16
New! **三鷹市山本有三記念館 スケッチ作品展**
1月8日(金)～1月22日(金) 8:30–17:00
会場 三鷹市役所1階市民ホール

▶P15
企画展 **『日本少国民文庫』が灯したもの**
—若き編集者たちとの交流—
3月7日(日)まで 9:30–17:00

▶P15
New! **企画展関連講演会**
2月7日(日) 14:00–15:30
会場 三鷹ネットワーク大学

▶P16
New! 企画展予告
「無事」という境地
—山本有三「無事の人」をめぐって—
3月13日(土)～9月5日(日)

太宰治文学サロン

企画展示 **山内祥史(やまのうちしょうし)文庫ができるまで**
～研究の情熱と本への愛情をいしずえに～
2月14日(日)まで 10:00–17:30

▶P4
New! 企画展示予告
「正義と微笑」のころ
—芸術家・太宰治の使命—
2月16日(火)～7月4日(日)

SUBARU総合スポーツセンター

▶P23
New! **ボランティアのための普通救命講習会**
2月6日(土) 9:00–12:00 申込締切 1月16日(土)

▶P23
New! **ヘキサスロン**
2月14日(日) 10:30–12:00
申込締切 1月20日(水)

▶P24
New! **おもてなし英会話講習会**
2月24日(水) 14:00–15:30
2月27日(土) 10:00–11:30 ＊2/27はオンライン講座
申込締切 2月5日(金)

▶P24
New! **親子バスケットボール教室**
2月28日(日) ①9:15–10:45 / ②11:00–12:30
申込期間 1月11日(月)～2月8日(月)

三鷹市生涯学習センター

▶P20
New! 「三鷹市美術ギャラリー収蔵作品展Ⅰ 靆嘔」関連講座
スルを楽しむ! シルクスクリーン版画
2月25日(木) 13:00–16:00
会場 HANDo 吉祥寺 地下1階 TSUKURU
申込締切 2月2日(火)

▶P20
New! **初めてのキャンプ講座**
2月27日(土) 14:00–16:00
申込期間 1月17日(日)～2月8日(月)

▶P21
New! **ラジオ工作教室**
2月21日(日) 13:30–15:30
申込期間 1月17日(日)～2月5日(金)

▶P21
New! **スバルものづくり教室**
2月23日(火・祝) 10:30–12:00 / 13:30–15:00
申込期間 1月17日(日)～2月7日(日)

▶P21
New! **やさしい刺繍講座** ～基本のきを学ぼう～
3月2日(火) 13:30–15:30
申込期間 1月15日(金)～2月15日(月)

▶P22
New! **よみがえった井の頭池**
3月14日(日) 10:00–12:00
申込期間 1月17日(日)～2月15日(月)

▶P22
New! **早春の野川を歩く**
3月21日(日) 10:00–12:00
申込期間 2月7日(日)～3月5日(金)

＊本誌に掲載している公演、展示、講座等につきまして、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催が中止(延期)になる場合があります。

＊チケット購入枚数に、制限のある公演があります。　＊U-23・U-25利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
＊学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。　＊公演内容等は変更になる場合もございます。　＊営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
＊公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。　＊情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。
＊風のホール2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。　＊次号のMARCL+ 158は2021年3月発行予定です。